



今日の前期終業式では、4月からの約6ヶ月間、子ども達一人ひとりが、目標、めあてを持って、いろいろな学習や活動がんばって来たこと。その努力の成果で、いろいろな力がついて、そのことが通知表にたくさん書かれているということ、その、みんなの頑張りが、本校の目指す子どもの姿（こんな子どもに）である「心やさしい子ども」・「進んで学ぶ子ども」・「最後まで努力する子ども」につながっているということをお話しました。終業式では、3名が代表として「前期にがんばったこと」について発表しましたので、紹介します。

前期にがんばったこと

ぜんきにがんばったこと 2年 ** **

ぼくは、ぜんきにがんばったことが三つあります。

一つめは、一りん車です。ぜんぜんのれなかったけど、のれるようになりました。

二つめは、うんどうかいをがんばりました。走ることが好きなので、八十メートル走やリレーをがんばりました。

三つめは、牛のいるふうけがのえをがんばりました。牛を大きくかいたり、船をかいたりすることをがんばりました。

ぜんきはよくがんばりました。かん字をかいたり、けいさんしたりすることがたのしかったです。これからもみんなとたのしくべんきょうしたり、せいかつしたりしていきたいです。



ぜんきにがんばったこと 3年 ** **

わたしは、ぜんきにがんばったことが二つあります。

一つ目は算数のわり算です。はじめは、にがてだったけど、今はとくいになりました。今は、あまりのあるわり算をしています。でも、あまりの数を計算する時に時間がかかってしまうのではやくできるようにがんばりたいです。

二つ目は一りん車のバックのりです。一メートルはできるようになりました。ひる休みや家でいっぱいれんしゅうしたからだと思います。だから、これからもいっぱいれんしゅうして、もっとのれるようになります。これで私のはっぴょうをおわります。



前期のぼく 5年 ** **

ぼくは、前期に頑張ったことが2つあります。

1つ目は、国語の発表です。新聞の書き方の工夫などを見つけて、たくさん発表できました。

2つ目は、運動会です。応援や台風の目では、みんなで協力して練習できました。

後期にがんばりたいことは1つあります。

それは、算数です。通分ができるようになったので分数のたし算やひき算を速くとけるように、練習をがんばります。

これで、ぼくの発表を終わります。

